

IR ご担当者の皆様へ

一般社団法人 日本 IR 協議会  
専務理事 佐藤 淑子

## 日本 IR 協議会タイアップセミナー

### “2024 年度 第 2 回 海外投資家向けIR英語セミナー”

#### 海外投資家に「伝わる」情報開示において大切な論理的思考

2024 年 8 月 20 日(火) 13:00~15:40 (会場参加 または ZOOMウェビナー)

#### ○ 本セミナーの目的

グローバルな情報発信においては、異なる言語やコミュニケーションスタイルを持つ読み手を想定し、誤解が生じない文章を書く必要があります。そこで求められるのが「論理的に書く」スキルです。米国証券取引委員会(SEC)も、投資家の保護、ひいては証券市場の活性化を目的として、開示文書を「論理的に書く」よう指導しています。

しかし、高文脈言語(言外や行間に意味を込める言語)である日本語を使う私たちは、論理を突き詰めることにあまり慣れていないのではないのでしょうか。論理が見えにくい日本語の文章を、海外投資家にとって明快な英語に翻訳することは困難です。したがって、海外投資家向けのIRにおいては、伝えたい論理を、日本語の文章の段階で文字として書き切ることが不可欠です。

今回も昨年に続き、論理学の第一人者、野矢茂樹 東京大学大学院 名誉教授から「論理的な文章を書く力を鍛えるヒント」を学びます。明快な英文は明快な日本文から生まれるという考えから、セミナー中の題材は日本文になりますが、「英文を書く、または翻訳する」うえで役立つ、ぜひ知っておいていただきたい内容です。

#### ○ 受講いただきたい方々：

IR業務の担当者、IR部門責任者を含め基礎から最新情報の習得を希望する方々の受講をお奨めします。

#### ○ 受講方式：

会場参加またはZoomウェビナー方式(講師との質疑応答セッションあり)です。

後日、オンラインアーカイブ配信予定です。

ウェビナー参加者には、開催の前日まで(8月16日予定)に当日のアクセス先URLをお知らせします。プレゼンテーション資料も事前共有する予定です。

<2024年度 第2回セミナーのご案内とお申し込み方法について>

■テーマ

第2回:海外投資家に「伝わる」情報開示において大切な論理的思考

■プログラム

第一部(13:00-13:10):

「プレインランゲージ(PL)の基本概念」の再確認と「論理」について

講師:(株)エイアンドピープル

プレインランゲージの基本概念の復習と、グローバル時代の情報発信に求められる「論理」との関係についてご紹介します。

第二部(13:10-14:40):

ただ数値の報告だけでは伝わらない。「伝えたいメッセージ」を確実に投資家に伝え次のアクションにつなげるには? 論理思考の紹介

講師:東京大学大学院 名誉教授 野矢 茂樹 氏

論理的な文章を書く力を鍛えるヒントとして、「読ませる工夫、理解してもらう工夫、納得してもらう工夫」を解説します。

また、自分自身が書いた文中の論証を、自ら批判的に吟味できる力をつけていただくために、論証を批判的に吟味するときのポイントを解説します。

※第二部の詳細は別紙をご覧ください。

※第二部で使用する例文は日本語文となります。

休憩(14:40-14:50)

第三部(14:50-15:40):

投資家が望んでいる英語表現(「以心伝心」が伝わらない相手と対話するための論理構成)

講師:(株)エイアンドピープル

優れた開示資料を表彰する海外のアワードを例に、英文開示資料に求められる「わかりやすい文章」を書くための注意点をご紹介します。また受賞企業の実際の文書(招集通知など)が、どのようにわかりやすく書かれているかを分析します。

※プログラム内容を一部変更させていただく場合があります。予めご了承下さい。

※一部内容が過去開催分と重複しています。予めご了承ください。

本セミナーは、海外投資家に「伝わる」英語表現習得を目指すものであり、東証の英文開示要請や海外投資家が投資判断のために期待する開示項目などの詳細解説ではございません。

■お申し込み方法

申し込み窓口	<p>弊協議会のウェブサイトからご入力ください。</p> <p>※会場参加と Zoom ウェビナーの申込受付は別となります。</p> <p>URL:www.jira.or.jp</p> <p>(但し、別紙添付の参加申込書にて FAX でも受付けます。)</p>
開催日時	2024年8月20日(火) 13:00~15:40(受付 12:30~)
開催方式	<p>会場参加または Zoom ウェビナー+オンラインアーカイブ配信</p> <p>※通信環境を事前にご確認ください。</p> <p>※オンラインアーカイブ配信(9月8日まで予定)については、ライブ開催後、準備整い次第、お知らせします。</p>
会場	<p>日経カンファレンスルームA(千代田区大手町 1-3-7 日経ビル 6階)</p> <p>※最寄り駅:東京メトロ 大手町駅・竹橋駅</p> <p><a href="https://www.nikkei-hall.com/access/">https://www.nikkei-hall.com/access/</a></p>
セミナー参加費	<p>●会場参加 (定員 50人)</p> <p>会 員: 15,000 円(税込)</p> <p>非会員: 30,000 円(税込)</p> <p>●Zoom ウェビナー参加</p> <p>会 員: 10,000 円(税込)</p> <p>非会員: 20,000 円(税込)</p> <p>※視聴に伴う通信費用は各自でご負担ください。</p>
申込締切	8月9日(金)17:00
キャンセルポリシー	<p>キャンセルをお受けする日時は、<u>8月15日(木)17時まで</u>。</p> <p>それ以降にキャンセルまたは当日ご欠席された場合は、参加費をお返すことができませんのでご了承ください。</p> <p>※キャンセルはお電話のみにて受け付けます</p> <p>(担当:野池 03-5259-2676)</p> <p>※お申し込み確認後に請求書をお送りいたします。</p> <p>★8月末日までにご入金願います。</p>
その他	<p>・ウェビナーご参加の場合、ご使用の通信環境が Zoom ウェビナーに対応することをご確認のうえ申込みをお願いします。</p> <p>・オンラインアーカイブ配信のアクセス URL は、準備が整い次第、受講申込者全員にお知らせします。</p> <p>・技術的な都合などにより、やむを得ず、アーカイブ配信のすべてまたは一部中止することがございます。あらかじめご了承ください。</p>

講師紹介：

講師：

野矢 茂樹 氏

哲学者。東京大学大学院 名誉教授。立正大学 文学部 哲学科 教授  
東京大学大学院 博士課程修了。ウィトゲンシュタイン研究の第一人者。平明な文章による論理学入門書を多く執筆。練習問題を解きながら論理力を磨く「論理トレーニング」シリーズは、大きな反響を呼んだ。哲学書の平易な解説にも定評がある。著者「心という難問」(和辻哲郎文化賞を受賞)「増補版 大人のための国語ゼミ」、「まったくゼロからの論理学」、「ウィトゲンシュタイン『哲学探究』という戦い」など。

株式会社エイアンドピープル

取締役 橘川 真澄

青山学院大学 国際政治経済学部卒。日系/外資系翻訳会社にて、リングストおよびクオリティアシユアランス担当として従事。2008 年より(株)エイアンドピープル グローバルコミュニケーション事業部兼品質管理部長。2010 年より本セミナーの前身である「IR 実務英語セミナー」に参画。

<2024 年度 “海外投資家向け IR 英語セミナー” 今後の予定>

第 3 回 海外投資家が求める ESG 情報/注目する指標と、投資心理に「響く」情報発信のあり方  
開催予定日:2025 年 1 月 21 日(火)

セミナー概要:

第一部

海外投資家がいま見ている ESG 情報/指標

曖昧になりがちな ESG 情報をプレインに伝える

第二部

海外事例紹介(ESG 優良開示事例、投資家が心を動かされるトップメッセージ)

\* 日程や内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## 海外投資家向けIR英語セミナー 参加申込書

※ご希望の参加形式にチェックをお願いします※

<input type="checkbox"/> 会場参加	<input type="checkbox"/> オンライン参加 (Zoom ウェビナー)
-------------------------------	--

御社名	
所在地	〒

お一人目		お二人目	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	
部署名		部署名	
お役職		お役職	
電話		電話	
FAX		FAX	
e-mail	必須	e-mail	必須

★講師への質問がございましたらご記入ください(※ご質問のすべてに講師が回答することは保証できません。予めご了承ください。)

---

●お問い合わせは 一般社団法人 日本 IR 協議会  
〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-6-6 MIF ビル 9 階  
電話 03-5259-2676 FAX03-5259-2677  
e-Mail:[seminar@jira.or.jp](mailto:seminar@jira.or.jp)

\*皆様からお預かりする個人情報は、当協議会が IR 活動の普及・促進を目的として収集しております。従ってこの目的以外にご記入いただいた内容や皆様に関する情報を第三者に開示することはございません。